

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

SDGs宣言書

当社はSDGsの達成を通じて、地域の暮らしをより魅力的にし、
次世代に継承しようとする取組みに貢献してまいります。

デライトラボ

代表 金指 博文

西暦2023年5月

当社の重点目標

金属加工における環境負荷の低減

金属加工時の素材や表面処理においてエコでクリーンな物を積極的に取り入れ、人と環境にやさしい安心・安全な製品を提供してまいります。また、加工場で使用する機械・照明・空調等の設備についても、省エネ性能を考慮した設備導入を進め環境負荷軽減に貢献して参ります。



「錫(すず)」を活用した循環型経済構築への貢献

金属の中でも融点が非常に低く、加工・リサイクルがしやすい「錫(すず)」を使った酒器等のテーブルウェア製品の開発・製造により、自社製品の3R(リデュース、リユース、リサイクル)推進を行ってまいります。



金属製尺八の開発製造を通じた日本の雅楽文化維持への貢献

従来の竹でできた尺八は、温度や湿度の状況により割れたりすることがあり、補修は製作した製管師に依頼する必要があることから、海外では尺八を維持することが難しい状況となっています。当社が開発したマグネシウム合金製尺八「金管尺八心妙」は、限りなく竹の尺八に近い音色を奏でると同時に竹と同等の質量にすることを実現したことから、今後日本以外の地域や音楽のジャンルを超えて音楽を学ぶ若年層への雅楽文化伝承に貢献して参ります。



学生や若者に対する「ものづくり」の楽しさや意義の啓発

当社は世の中には新しい「ものづくり」を目指して、日々デザイン・加工等に向き合っております。尼崎は工業・ものづくりのまちとしての歴史があり、この伝統を絶やさないように学生の工場見学、インターンシップの受入、ワークショップの開催、デザイン専門学校の非常勤講師としての「ものづくり」指導、また学生向けデザインコンペの審査員を務める等の取組により未来のものづくり職人の育成に貢献して参ります。



尼崎信用金庫は上記企業のSDGsへの取組みを評価するとともに、その活動を支援してまいります。

(評価にあたっては経済産業省の支援モデルをベースに、東京海上日動火災保険株式会社の協力を得ています。)

尼崎信用金庫
AMASHIN